

## 令和5年度土地改良補償士試験問題の出題範囲と形式及び採点基準

問題の出題範囲と形式	配分点数	合格点	備考
記 述 試 験			(試験時間)
<p>問題1 あなたが経験した土地改良事業に関する用地測量、用地調査、用地補償業務の中で、受注者又は発注者の立場から、次の項目について全体で1,600字以内で述べよ。</p> <p>(1) 土地改良補償士の主たる業務内容</p> <p>(2) あなたの経験した業務における立場と役割</p> <p>(3) 業務上の検討課題と解決策、又は補償の項目と内容等</p>	40点	20点以上	10:30～ 12:00 (90分)
休憩 (答案用紙回収時間を含む。)			(60分)
<p>問題2 土地改良事業に伴う用地等の取得及び補償要綱に関し、次の事項の中から一つを選び800字以内で述べよ。</p> <p>(1) 損失補償要綱の性格について</p> <p>(2) 土地の使用に係る補償について</p>	30点	15点以上	13:00～ 15:00 (120分)
<p>問題3 公共事業の施行に伴う公共補償基準要綱に関し、次の事項の中から一つを選び800字以内で述べよ。</p> <p>(1) 既存公共施設等に対する補償における原理について</p> <p>(2) 公共補償の方法について</p>	30点	15点以上	
合 計	100点	60点以上	
<p><b>【注】</b></p> <p>(1) 合格点は、それぞれの問題の配分点数の5割以上で、かつ合計が60点以上とする。</p> <p>(2) 上記による採点結果を踏まえた可否の判定は、「土地改良補償士運営委員会」において行う。</p>			